

ペットボトル菜園のつくりかた

◇用意するもの◇

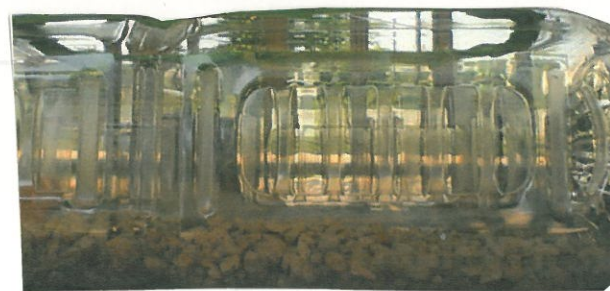
- 2L ペットボトル（あればフタ）
- ポットの苗 2～4個（苗の大きさによる）
- 鉢底石
- 園芸用土
- ビニールテープ
- 油性マジック
- はさみ
- シャベル またはシャベル状に丸めた厚紙など

① 横にしたペットボトルに、マジックで切り取り線を四角く描く。線の位置は、上から見た時横から左右2センチ位内側と、ペットボトルの口側はボトルの溝2本程度の所、下側は溝3本程度の所を目安にする。
ハサミを使って手を切らないようにゆっくりと切り取る。

② ビニールテープで切り口を保護する。
テープを適度な長さに切り、切り口に貼り中に折り込んでいく。角や足りない所は短く切って貼ってかまわない。
また、ペットボトルのフタが無い場合は、ここで注ぎ口の上と横にテープを貼ってフタの代わりにする。



③ 鉢底石を下から1センチ位まで入れて、平らにならす。



④ その上に土を入れていく。苗のスペースを確保するために土は底から2センチ位の所までを目処にする。そして、ペットボトルの口と底の方には、隙間を残しつつ土を盛っていく...

ここから先で一番重要なのは、土を入れたらボトルを傾けたり振ったりしないこと！土が揺されると、鉢底石と土が混ざってしまうので、持ち上げる時は水平に保つように心がける。

⑤ 苗をさかさまにしてポットから出し、土の上面の角を指で払い取っていく。まあるく、やさしく、根をなるべく切らないように。

⑥ ペットボトルの中央に苗を入れ、ボトルの端に寄せて固定する。

苗の土とボトルの間に隙間が出来ているので、シャベルや指で土を入れてなじませていく。あまり土をぎゅうぎゅうに固めすぎないようにする。のびのびと。

⑦ 次の苗も同様の方法で入れる。小さい苗は横に並べてもよい。

⑧ 全体の形を整え、ボトルの切り口から少し余裕のある位にまんべんなく土が入ったらできあがり。

